

かりわぎ

41

Vol.

CONTENTS

- 院長就任のご挨拶 ①
- 臨床腫瘍科診療科長・外来化学療法センター部部长
(准教授) 就任挨拶 ②
- 2012 年東京医科大学病院市民公開講座 予定一覧 ②
- 多様なめまい疾患への取り組み ③
- 「耳鼻咽喉科」受診について ③
- “看護学科” 開設のお知らせ ④
- ご紹介患者の初診時のご予約について ④

東京医科大学病院の理念と基本方針

理 念

人間愛と奉仕の精神に基づいて良質な医療を実践します。

基本方針

本学の校是である“正義・友愛・奉仕”を実践します。

1. 患者様を中心に信頼関係を築き、安心して開かれた医療を提供します。
2. 地域医療機関と連携して良質で高度な先進医療を提供します。
3. 人類の福祉と幸せの実現に貢献できる優れた医療人を育成します。



東京医科大学病院 院長

坪井 良治

院長就任のご挨拶

平成 24 年 9 月 1 日より行岡哲男前院長の後任として東京医科大学病院院長に就任しましたので一言ご挨拶申し上げます。

東京医科大学病院は西新宿の高層ビル群の中に位置し、東京西部地区の基幹病院としてだけでなく、それぞれの医療分野において日本を代表する医療機関として活動しています。特に外科系診療科においては、ロボットを用いた手術に力を入れており、侵襲が少なく正確な手術として今後さらに発展させていくつもりです。

また、平成 23 年 8 月から、それまでの医療連携室・医療福祉相談室・在宅医療支援室・患者相談窓口を統合して総合相談・支援センターを 1 階に開設しました。院内外をつなぐ機能を集約化して連携を迅速に行うことを目指しています。医療機関との相互連携をさらに推進させるべく、今後も機能の充実を図りたいと思っていますので、忌憚のないご意見を賜れば幸いです。

施設関連では、2013 年中に新教育研究棟が竣工し、古いビル群は解体される予定です。さらに、それに引き続いて新病院棟の建設と現病院棟の改修が行われる予定です。これらは 2016 年にむかえる東京医科大学 100 周年事業のひとつとして計画されています。今後とも最新の設備を備えた特定機能病院としてだけでなく、安心・安全な医療を継続的に実践する医療機関としてご期待に沿えるよう努力する所存です。

なお、副院長には土田明彦（教育・管理）、徳植公一（企画・新病棟建設）、内野博之（医療安全）、中野八重美（多職種連携）の四名が就任いたしますので、併せてご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

臨床腫瘍科診療科長・外来化学療法センター一部部長（准教授） 就任挨拶



臨床腫瘍科 診療科長・
外来化学療法センター一部部長
(准教授)

吉村 明修

平成 24 年 5 月 1 日付けで東京医科大学病院臨床腫瘍科診療科長および外来化学療法センター一部部長に就任いたしました吉村明修でございます。がんの診療を地域の先生方と協力して進めていく所存でございますのでよろしくお願い申し上げます。

臨床腫瘍科は、外来化学療法センターを統括するとともに、各診療科との協力のもとに東京医科大学病院の抗がん薬薬物療法によるがん治療を円滑に推進し、患者さんに安心して治療を受けていただけるように努めております。

また、外来化学療法センターは、患者さんが通常の日常生活、社会生活を送りながら治療を続け、よりよい生活を送ることができるように 2006 年 1 月に設置されました。当センターは 22 床を有し、1 日平均 30 ～ 40 名、月平均 700 名の化学療法を行っています。当センターでは、専門医（日本がん治療認定医機構暫定教育医）、専門薬剤師（がん専門薬剤師）、専門看護師（がん看護専門看護師）が常勤し、医師、薬剤師、看護師の緻密なチーム医療と各診療科との緊密な連携のもと、患者さんに安心して科学的根拠に基づいた化学療法を受けていただいております。

先生方におかれましては、今後とも引き続きご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。

2012 年（平成 24 年）東京医科大学病院 市民公開講座 予定一覧

17:00 開場 17:30 開演 18:30 終了

回	開催月日	科	講師	講演テーマ
71	10月22日(月)	乳 腺 科	海瀬 博史 助教	『正しい乳がんの知識を届けます』 ～溢れる情報から身を守る～
72	11月26日(月)	消化器内科	今井 康晴 准教授	『肝がんの早期診断と最新治療』
73	12月17日(月)	血液内科	後藤 明彦 講師	①血液疾患治療最前線「薬にもなる毒の話」 放射能、ヒ素、サリドマイド or ②悪性リンパ腫（仮）

2012.07.26 現在

多様なめまい疾患への取り組み



耳鼻咽喉科 主任教授

鈴木 衛

めまいを起こす疾患は多様ですが、内耳疾患が60%以上を占めます。代表的な内耳疾患には、良性発作性頭位めまい症（BPPV）、前庭神経炎、メニエール病、突発性難聴、外リンパ瘻、中耳炎や薬剤によるめまいがあります。聴覚検査、平衡機能検査を系統的に行い診断します。

治療は対症療法に終わらず、原因に応じて決定します。BPPVに対しては理学療法、メニエール病に対しては内リンパ水腫の治療、突発性難聴に対してはステロイドや循環改善薬、慢性中耳炎に対しては中耳手術などを行います。BPPVやメニエール病の難治例には手術も適応となります。高齢化社会を反映して、循環障害によるめまいも増えています。高血圧症や動脈硬化が背景にあることが多く、頭位性めまいの訴えが多いのでBPPVとの鑑別が必要です。画像で異常がない中枢疾患も多く、眼運動検査などの機能検査が重要です。めまいの原因は多岐にわたりますので、神経内科、脳神経外科、循環器内科、メンタルヘルスなどとの連携を常に心がけています。

「めまい外来」および「耳鼻咽喉科」受診について

- “めまい” 外来宛ての診療情報提供書をお持ちの方は、予約なしで火曜日午後の“めまい外来”へ直接受診できます。(受付時間 11:00～14:30) (予約はお受けしておりません)
- 医師の指定がない診療情報提供書をお持ちの方は、月曜日から金曜日までの午前中「耳鼻咽喉科」の一般外来の受付をお願いいたします。(受付時間 8:00～11:00)
- 医師の指定がある場合には、医師ごとに予約状況を確認のうえ、電話にて予約をお受けいたします。下記にお問い合わせください。

予約及びお問い合わせ：「総合相談・支援センター」医療連携担当まで
ダイヤルイン：03-5339-3808 FAX：03-3342-6203

“看護学科”開設のお知らせ

東京医科大学では 2013 年 4 月に看護学科を開設いたします。
詳細はホームページをご覧ください。下記までお問い合わせください。

看護の心を社会の価値に **生命 尊厳 生活** を支える
専門職の育成を目指します。

問い合わせ先 東京医科大学 看護学科設立準備室
〒160-8402 東京都新宿区新宿 6-1-1
TEL03-3351-6141 (内線 222 / 460)
<http://www.tokyo-med.ac.jp/kango/>



第一看護学科棟 (完成予想図)

ご紹介患者の初診時のご予約について

総合相談・支援センターで初診患者さんのご予約の対応を行っております。
ご紹介の際には、医療機関様より医療連携担当にお電話でご相談下さい。

※ 初診予約をお取りしていない科もございます。
また患者さんからのお電話での初診のご予約は、原則お取りしておりません。

総合相談・支援センター 医療連携担当
ダイヤルイン 03 - 5339 - 3808

代表 03-3342-6111 FAX 03-3342-6203 時間 8:30 ~ 16:30 (土 11:30) (休診日を除く)